

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
540		カバープランツ研究会	会計	01	一般会計
			款	06	農林業費
基本	42	持続的で個性的な農林業を実践する	項	01	農業費
施策	4	農林生活環境の向上	目	03	農業振興費
			細目	101	農業振興経費
			細々目	11	農村景観向上推進事業
基本計画該当頁			180		
コード			160100		
行革大綱の重点事項番号					
担当部課	コード	名称	評価者氏名	連絡先	22 - 9665 (内線) 2710
		農林振興課	上田賢博		

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
農地(水田)の畦畔・法面、担い手農家、高齢者な農業者 広域農道、市道法面管理費 (※対象件数)	景観が向上し観光資源となる。除草作業が軽減される。担い手農家に農地が集積しやすくなる。高齢な農業者が安全に作業できる。 法面管理費(草刈費用)の縮減ができる。
根拠法令・要綱等	
開始年度 平成 19 年度	関連事業 グリーンツーリズム推進
終了年度 平成 22 年度	
事業内容	状況変化等
昨年度は市内約30ヶ所で展示園場を設置し地域にPRした。本年度は農村景観を生かした地域づくりの研修などを行なう。	三重県に50%補助の内示を得た。農地以外でも関係部署と連携して道路法面管理に試行することになった。農村整備課:広域農道、建設部:市道、国土交通省:名阪国道 JA伊賀北部が種苗の生産体制を整えつつあり地域に供給を開始した。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
研修会の開催	回	目標	2	目標	3
		実績	4	実績	24
実証栽培箇所	箇所	目標	20	目標	20
		実績	30	実績	30
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
実証栽培の検証結果	検証の結果有効であると判断する人数(箇所)	人	目標 3	実績 10	目標 20	実績 30
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市全体の景観向上につながる事業であり、受益の範囲が農村部だけでなく観光・商工分野に及ぶ。また、景観向上は生活環境水準の向上と同義であるため行政が取り組む課題である。
有効性	4	景観向上はグリーンツーリズムに有効であり、除草作業の安全・軽減は主に高齢者の福祉向上に有効である。
達成度	4	設定した計画を達成した。
効率性	4	事業開始時は行政主体で実施するので経費が必要だが、有効性が広く認知されれば受益者負担や企業の福利厚生・ボランティア活動として継承する。H20からJA伊賀北部や国土交通省などが各自の予算支出を伴って当事業に参加しているため、市一般財源の支出は少額に抑制されている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	変更	カバープランツの普及拡大事業はJAや国土交通省に事業主体を移行する。当市はカバープランツを用いた農村景観向上や住環境向上に主眼を移す。

年度	進捗状況	平成19年度 決算内容		平成20年度 決算内容		平成21年度 計画内容		平成22年度 計画内容		平成23年度 計画内容		平成24年度 計画内容								
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額				
	委託	需用費		207	消耗品費		420	消耗品費		200	研修会経費		300							
	工事	使用料賃借料		103	印刷製本費		130	印刷製本費		150										
								報償費		50										
								旅費		12										
								有料道路通行料		38										
								自動車借上料		100										
	進捗率(%)	事業費計(A)		Σ	310	事業費計(A)		Σ	550	事業費計(A)		Σ	300	事業費計(A)		Σ	0			
	事業投入人員	人件費(B)		人		人件費(B)		0.1	人	720	人件費(B)		0.1	人	720	人件費(B)		0.1	人	720
	トータルコスト(A)+(B)	310		1,270		1,270		1,020		720		720		720						

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	310	550	550	300
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	155	275	275	150
	地方債				
	受益者負担				
	その他	155	275	275	150
	計	310	550	550	300
	その他特定財源の名称・補助基本額・率	農山漁村再生モデル支援事業50/100	農山漁村再生モデル支援事業50/100	農山漁村再生モデル支援事業50/100	農山漁村再生モデル支援事業
備考	地方債の区分と充当率等				